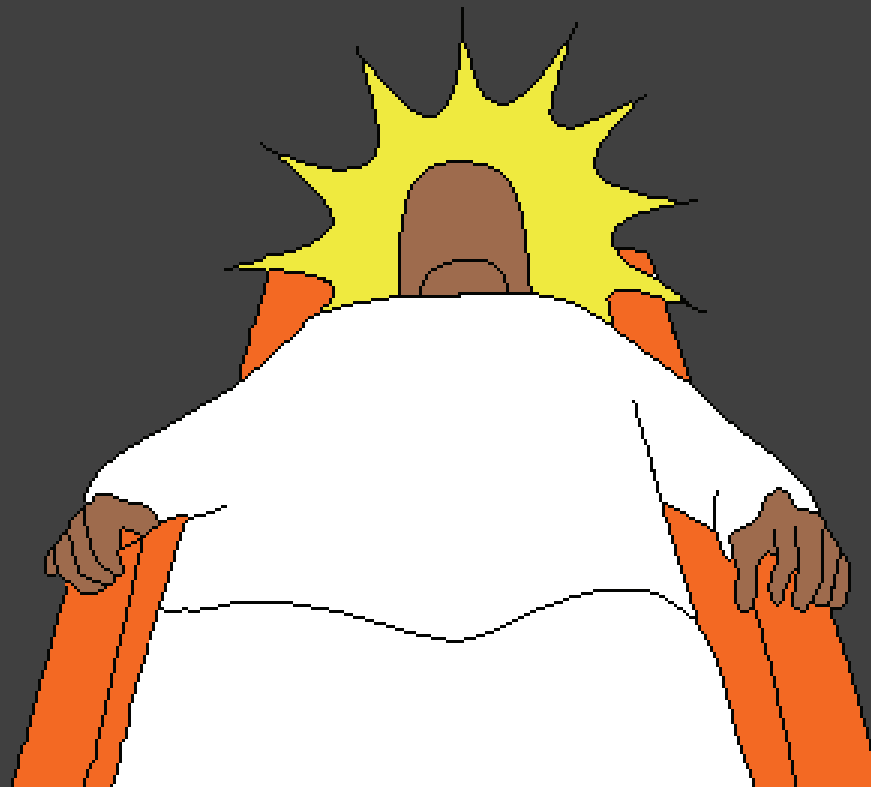


こども
子供のインターネットバイブル
あんない
案内いたします

しゃ
よげん者、イザヤ



ぶん
文: Edward Hughes

え
絵: Jonathan Hay

かいさくしゃ
改作者: Mary-Anne S.

ほんやくしゃ
翻訳者: Yuko Kajiki 監修者: Dan Ellrick

しゅつぱんしゃ
出版社: Bible for Children
www.M1914.org

©2010 Bible for Children, Inc.

きよか たにん う かぎ はなし
許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、
また きよか
又はプリントは、許可されています。



イザヤは、よげん者^{しゃ}でしたよ。さて、よげん者^{しゃ}ってど
んなしごとをするのでしょうか。それはね、神さまの言
われているこ
とを、人々^{ひとびと}に
おはなしする
しごとなの
です。



ひとびと

かみ

そのころの人々は、いつも神さまのことばにしたがっ
い

て生きていたわけではありませんでした。でもイザ

ヤは、けっして

かみ

神さまをがっ
かりさせませ
んでしたよ。



にん おう

くに

なぜって、4人の王さまがつぎつぎにこの国をおさ

かみ

めていたあいだ、イザヤはずっと神さまのことばを、

みんなに

おし

教えつづけ

ていたので

すから。



おう じだい おう おう
ウジャ王の時代から、ヨタム王、アハズ王、ヘゼキ

おう じだい
ア王の時代
までね。



おう

まち

とち

おう

ウジヤ王は、エルサレムの町にあるユダの土地の王さ

かみ

おう

しゆく

までした。神さまは、はじめウジヤ王をととても祝

おう

ふくされていきました。どうしてって、ウジヤ王は、

かみ

い

ただ

神さまがごらんになり、「よし」と言われる正し

いことをした

からです。



でもね、ウジヤ王は、^{おう}だんだんいばるようになり、
^{かみ}神さまにしたがうのを、やめてしまったのです。
^{びょう}かれはらい病^しになって、^{ひとり}死ぬまで一人ぼっ
^いちで生きなければなりませんでした。

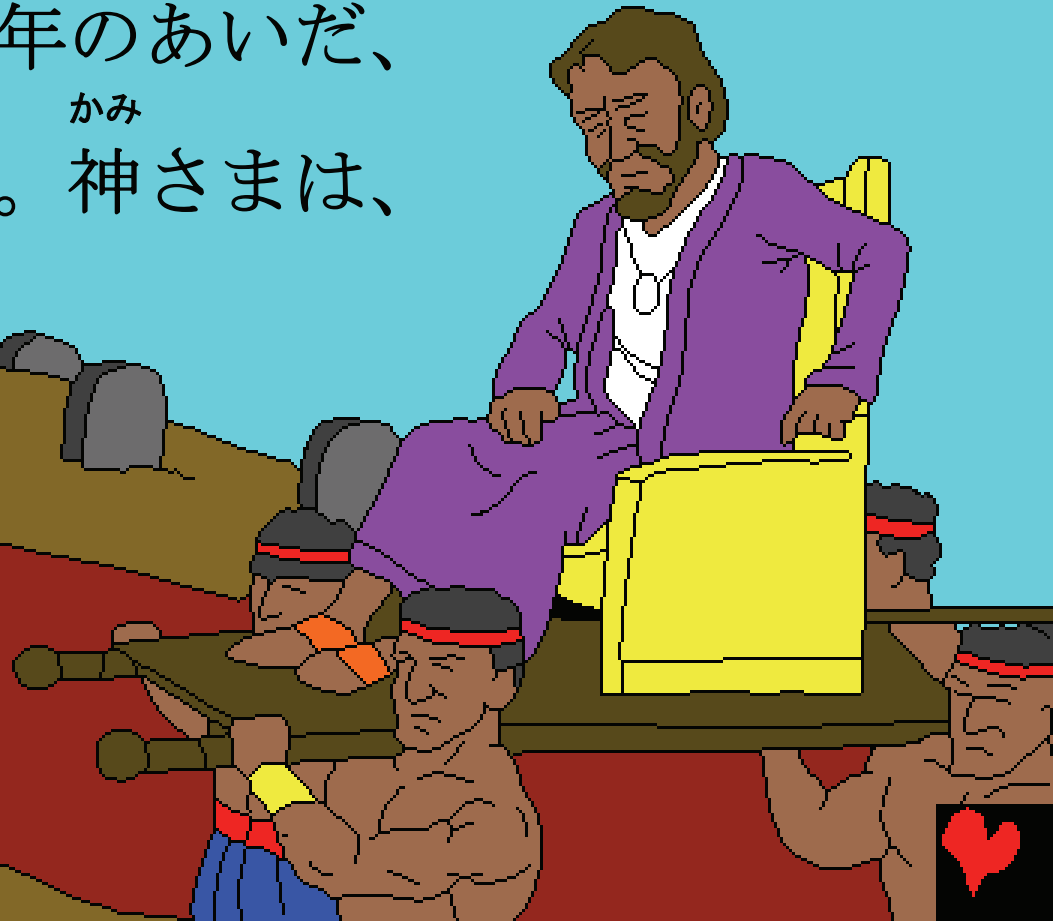


おう ねんいじょう おう
ウジヤ王は、60年以上も王さまでした。そのウジ
おう な
ヤ王が亡くなって、つぎに、かれのむすこヨタムが、

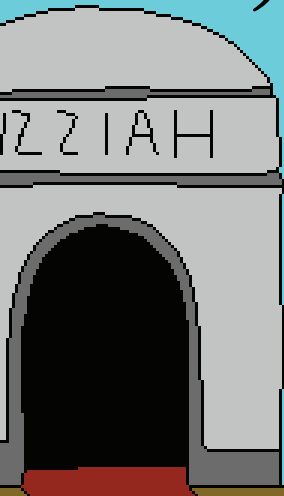
おう
ここの王となりました。

ねん
ヨタムは17年のあいだ、
おう かみ
王さまでした。神さまは、

おう
ヨタム王をとて
しゆく
も祝ふくしてく
ださいました。



なぜなら、ヨタム王は、神さまのことばを伝えるイ
ザヤヤ、ほかのよげん者のはなしをよく聞いて、
そのとおりにしたからです。



ヨタムのむすこは、アハズといいます。アハズは、2

くに おう

0さいでこの国の王さまとなり、エルサレムで16

ねんかん おう

年間、王さまでした。アハズはね、神さまのことばな

かみ

ど、まったく聞きませんでした。それどころか、

き

ぞう

かみ

ぐう像やほかのまちがった神

れいはい

さまを礼拝
していま
した。



ひとびと

そして、たくさんのイスラエルの人々に、

じぶん おな

れいはい

い

自分と同じように、まちがった礼拝をするように言

ったのです。もちろんイザヤは、
た。「あなたのしていることは、
ます。」ってね。

い
なんども言いまし
まちがってい



かみ

ちゅうい

でも、アハズは、神さまからの注意など、
どうでもよかったです。アハズは、
たった35さいのわかさで、
な
亡くなってしまいました。



かみ

おう

しゆく

神さまは、つぎの王へゼキアをたいそう祝ふくなさい

いました。どうしてって、へゼキア王は、ぐう像やま

かみがみ

ちがった神々をみんなすててしまい、

かみ

いの

ほんとうの神さまにお祈りした

ぐん

からです。てきの軍たいが、

せ

ユダを攻めてきたときです。



じぶん ぐん
へゼキアは、自分の軍たいがとてもよわく、
か
勝てそうもないことがよくわかっていました。

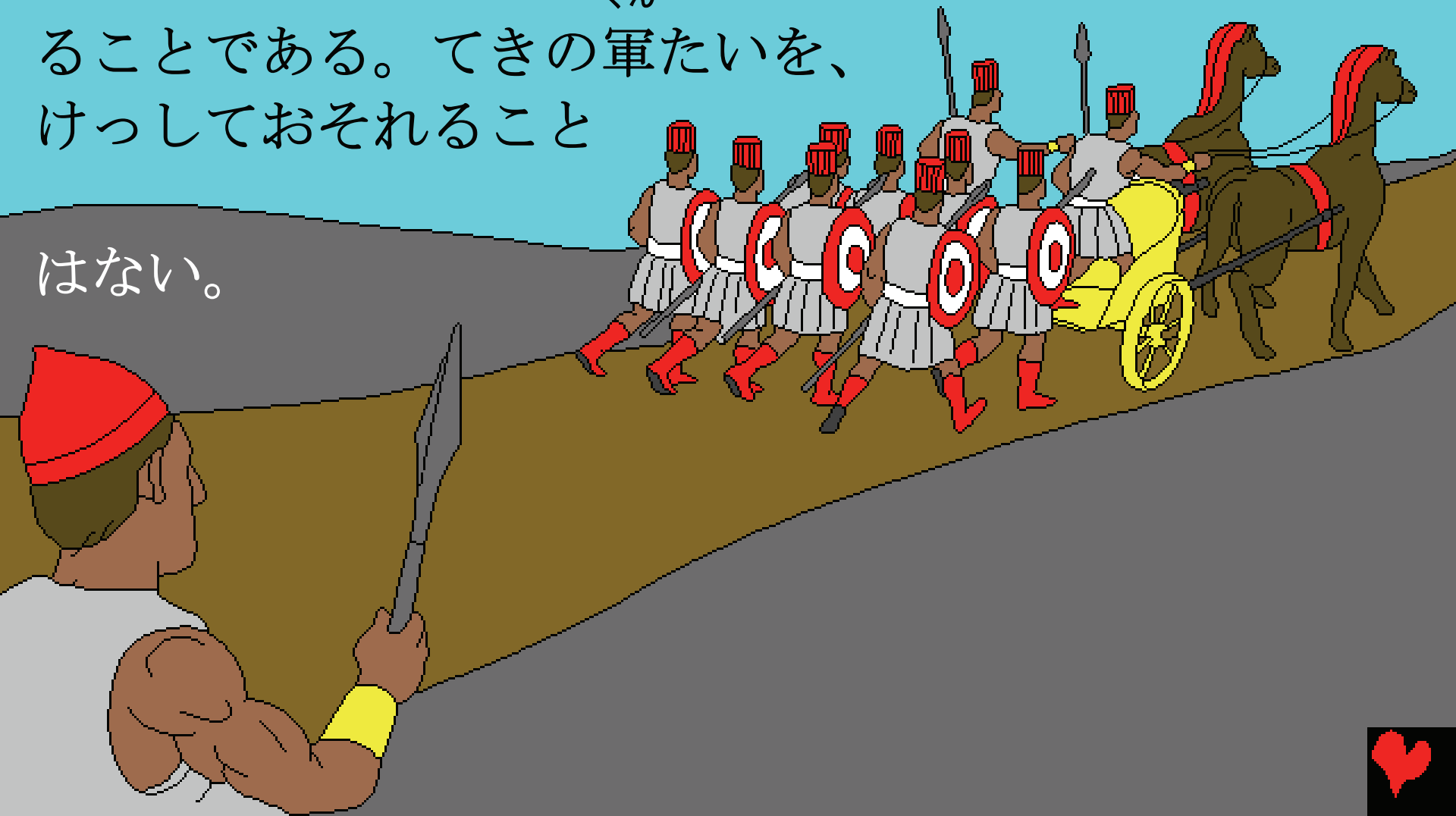
へゼキアはイザヤに、

せんせい
こうたのみました。「イザヤ先生、
かみ たす
どうか神さまに、わたしたちを助け
いの
てくださるようお祈りしてく
ださい。」ってね。



そこでイザヤは、このようなことばを、王につたえま
した。「へぜキア王よ、これは、神さまが言われてい
ることである。てきの軍たいを、
けっしておそれること

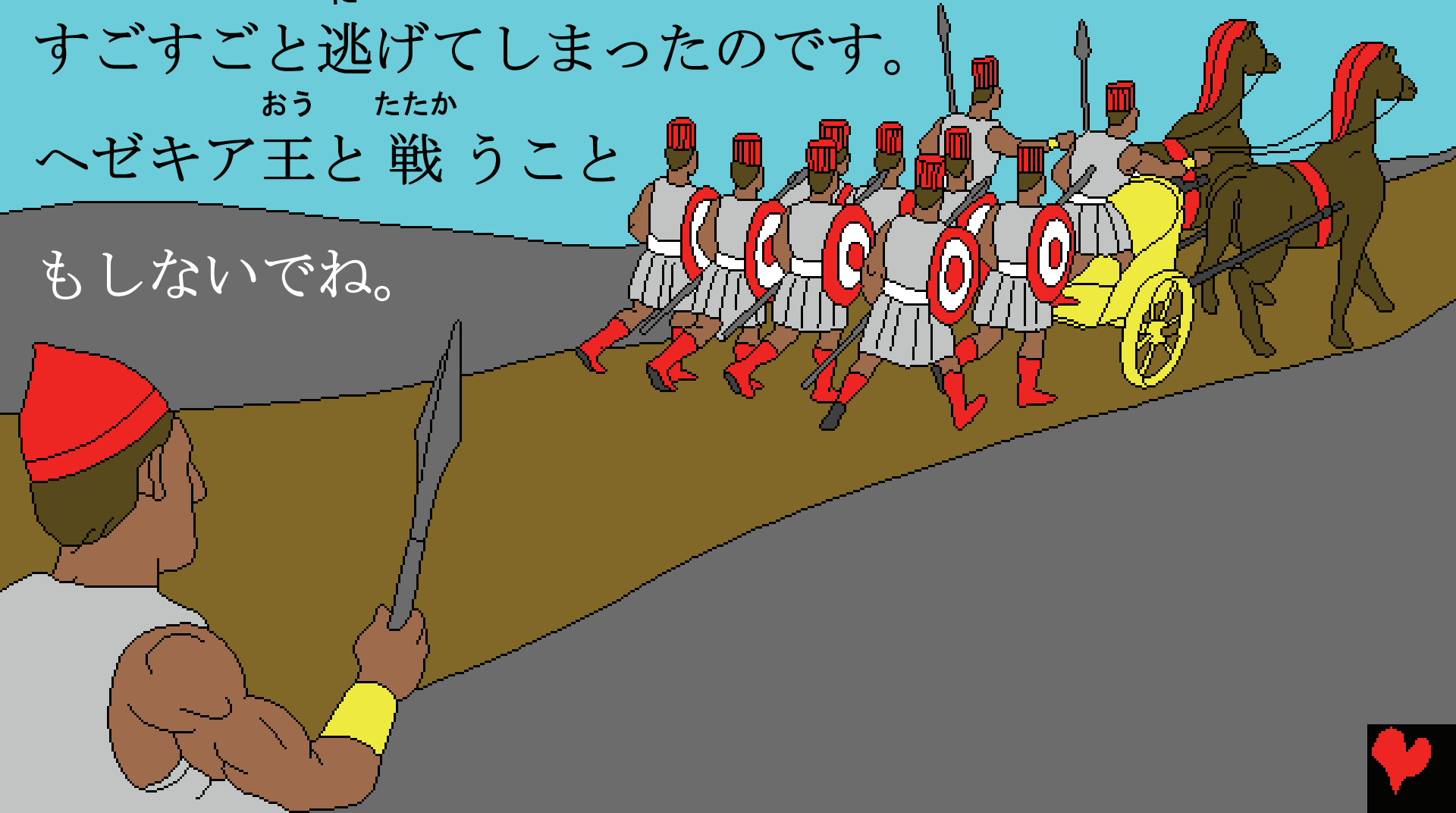
はない。



わたしが、^まてきを^か負かしてしまおう！」^{かみ}神さまがこれ
^いを^{ぐん}言われたすぐあとで、てきの軍たいは、
^にすごすごと逃げてしまったのです。

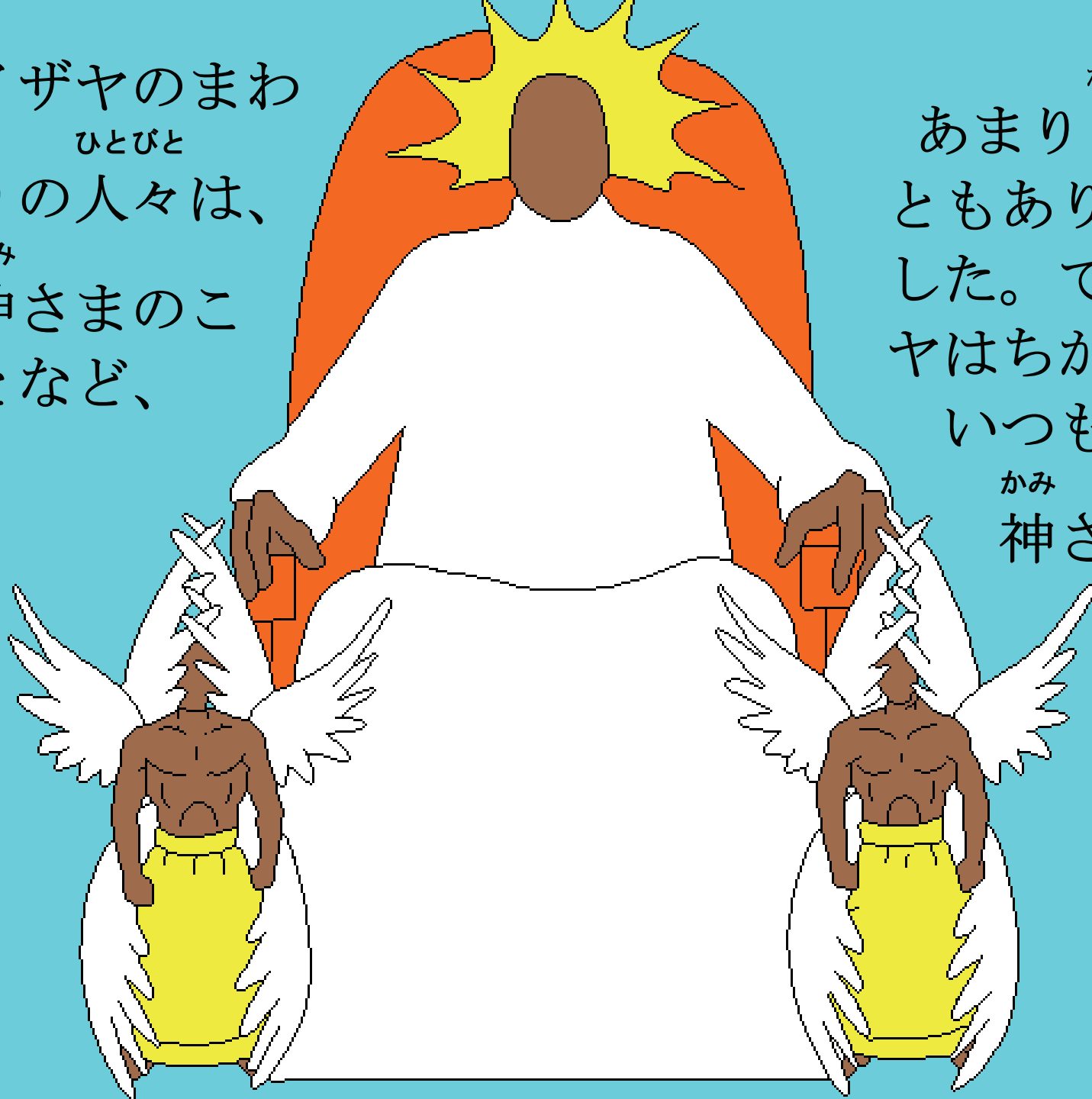
^{おう}へ^{たたか}ゼキア王と戦うこと

もしないでね。



イザヤのまわ
ひとびと

りの人々は、
かみ
神さまのこ
となど、



かんが

あまり考えるこ
ともありませんで
した。でも、イザ
ヤはちがいます。

いつもいつも、

かみ

神さまのこと

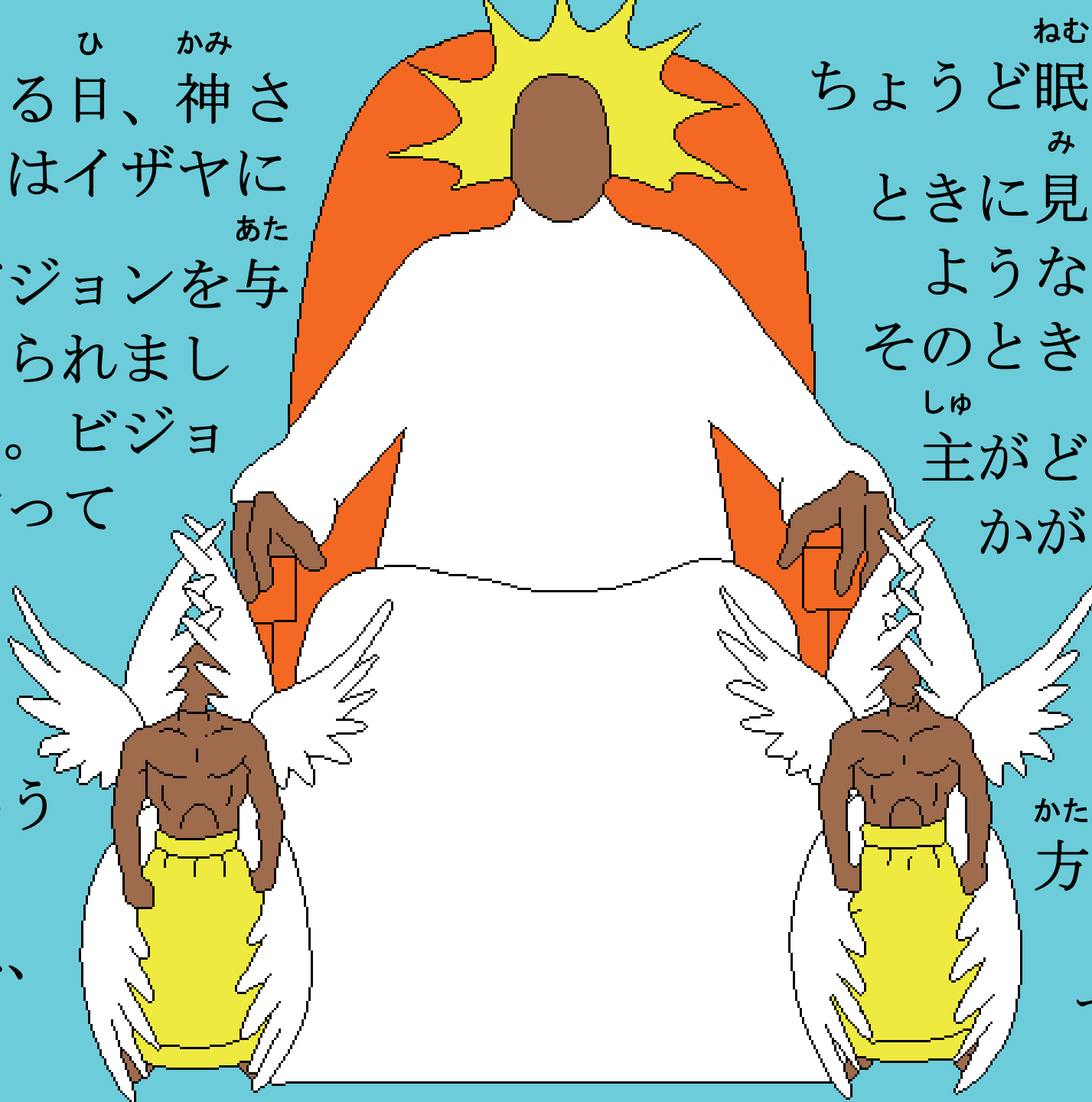
おも

ばかり思
っていました。
した。



ある日、神さまはイザヤにビジョンを与えられました。ビジョンって

いうのね、



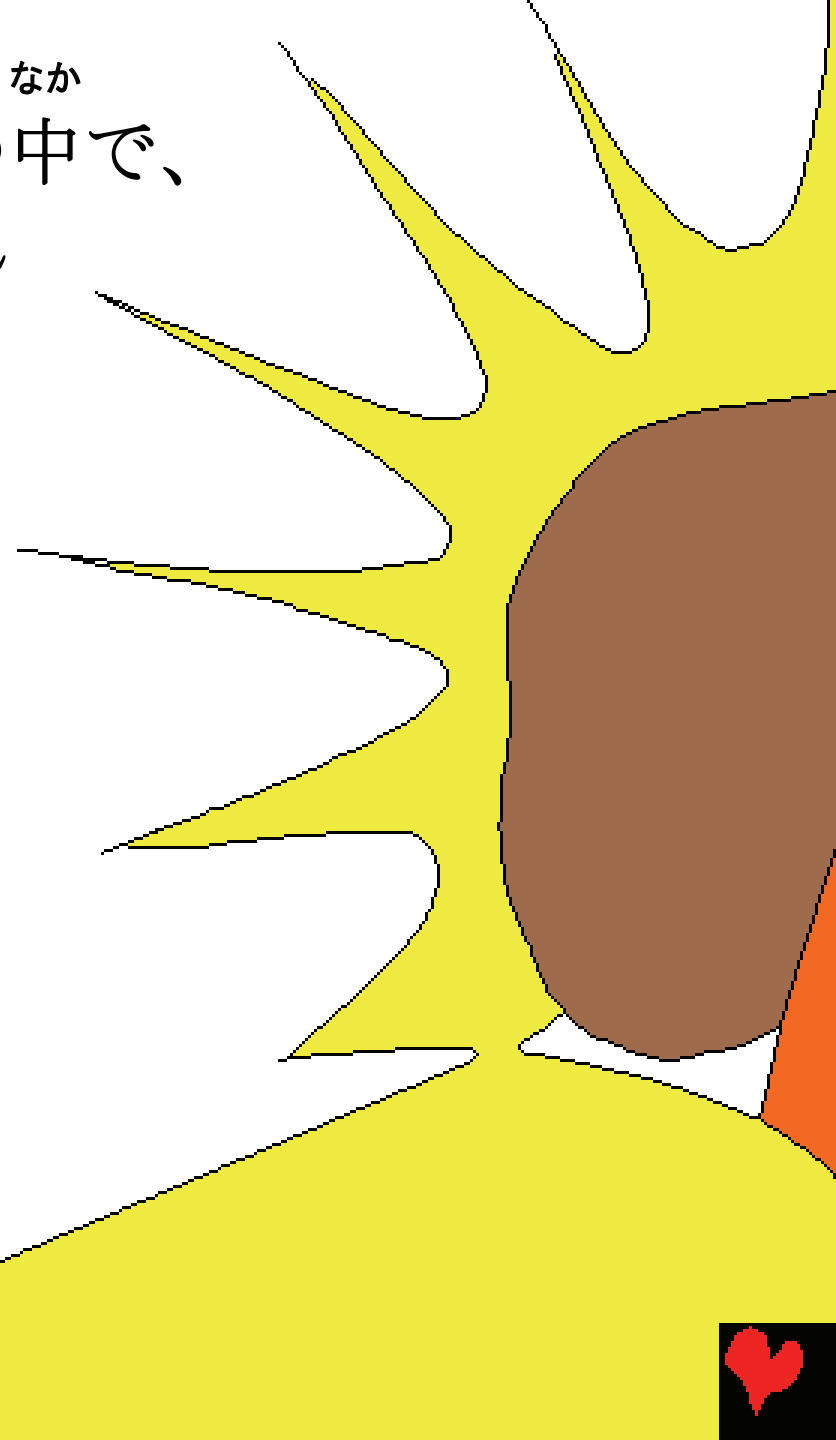
ちょうど眠っていないときに見えるゆめのようなものです。そのときイザヤは、主がどんなに光りかがやくすばらしい方であり、聖なる方であるか、わかったのです。



かみ
神さまは、またそのビジョンの中で、
イザヤにこのようにたずねられ
ました。「さて、わたしは、

なか
おく
いったいだれを送ったらよ
いのだろうか。」イザヤは、
すぐこうこたえましたよ。

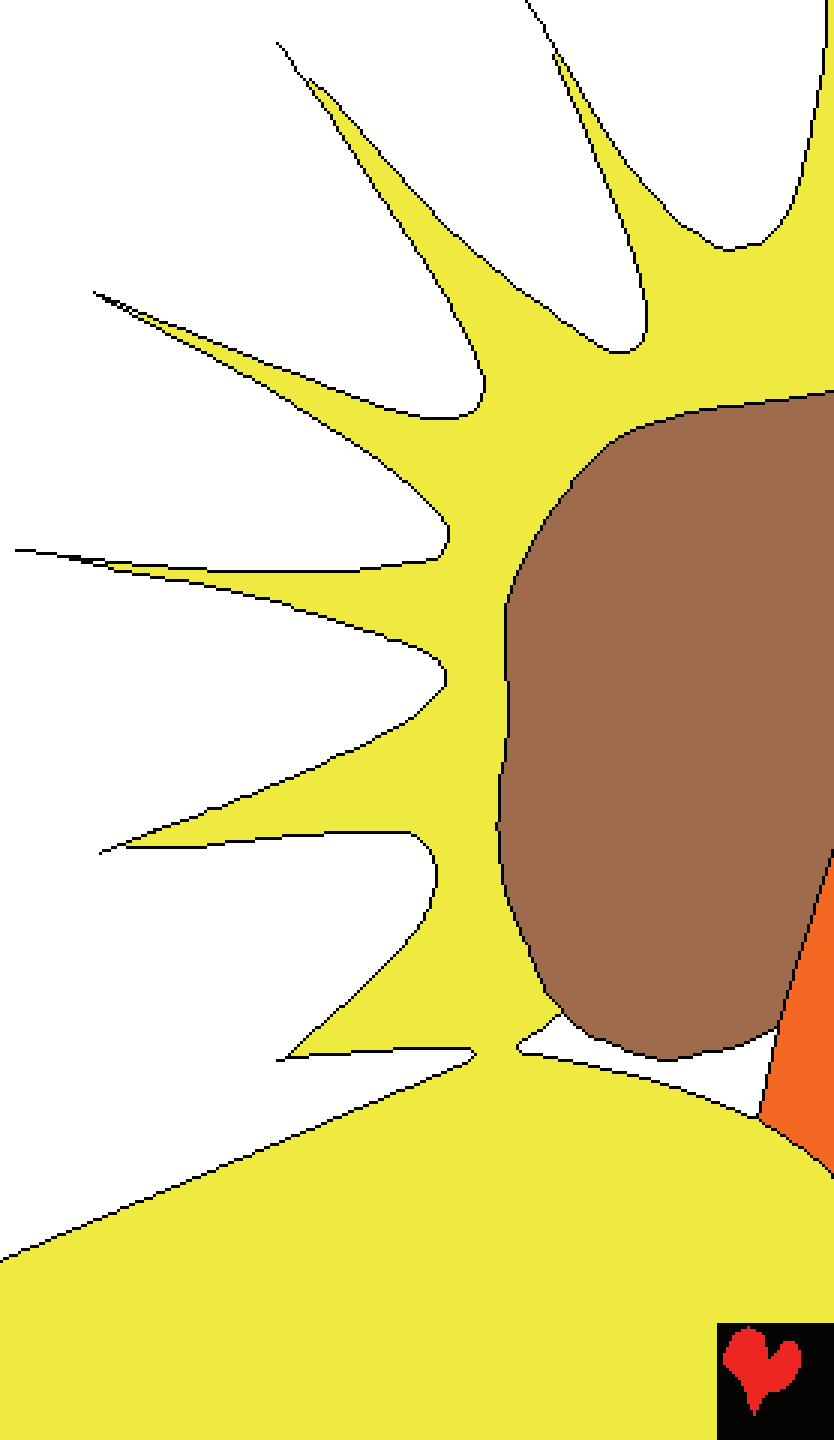
かみ
「神さま、ここにイザヤが
いるじゃありませんか。」



い
わたしに行かせてください！」

かみ い
イザヤは神さまの言われるこ
となら、なんでもよろこ
んでやりたいのです。

い
そしてどこへでも行
くつもりでした。



おも

イザヤは、こう思いましたよ。「もしかした

かみ

くに す

ら神さまは、わたしをとおいとおい国に住ん

ひとびと

でいる人々のと

ころへ、...



い かみ
...行かせてくださるのかもしれない。神
き ひとびと
さまのことを、まだ聞いたこともない人々の
ところへね。」



でもね、^{かみ}そうじゃなかったのですよ。^{かみ}神さまは、^{くに}す ^{かみ} ^{たみ}
神さまの国に住んでいる神さまの民に、

^{はな}
話しをするように
いわれたのです。



くに ひとびと かみ

イザヤは、この国の人々に「神さまは、
あなたたちの罪を、おこっ

と、言わなければ
なりませんで
した。



ほか ひとびと

つた

イザヤは、この他に人々にどうしても伝えなければなら
ないことがありましたよ。それって、とてもすばら
しいことだったのです。それはね、「いつか、...



たす

かた

...わたしたちを助けてくださるつよいお方が、やって

こ

かた

てき

来られるだろう。そのお方は、わたしたちのすべての敵

つみ

と罪からすくつ
てくださるだ
ろう。」



ひとびと

ということでした。ユダヤの人々は、
かたよ
このお方のことを、メシアと呼んでいました。



ひと

かみ

ほんとうはね、ユダヤの人たちは、神さまがメシアを
おく
送ってくださるってわかっていたのです。



でもね、^お多^ひくの人たちは、「メシアが来られるのは、
^さまだまだ先のことだ。」^いって^す言って、好きかってなと

^いをして生きて
いました。



はな

イザヤがメシヤについて話したことは、みんなイザヤ

ほん か

の本に書かれていますよ。じつはね、

よ

メシアがこの世にきてく

ださったのは、

イザヤがこれら

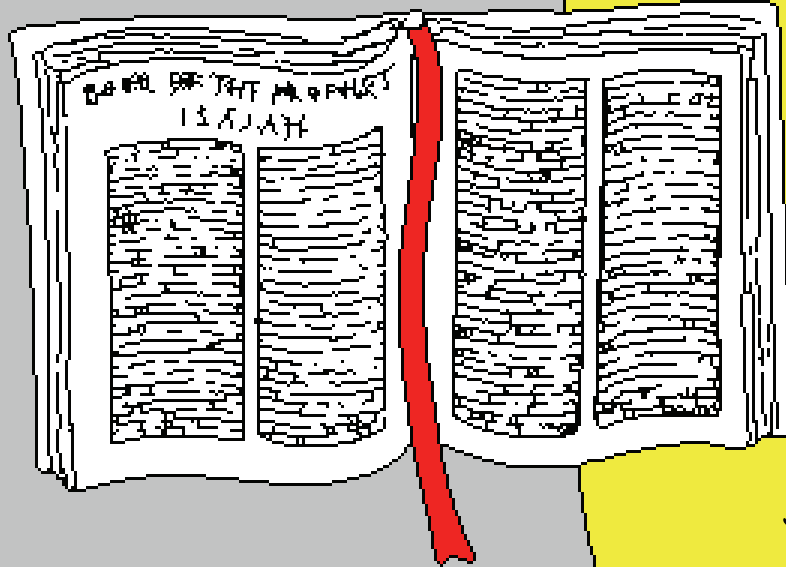
か

のことを書いて

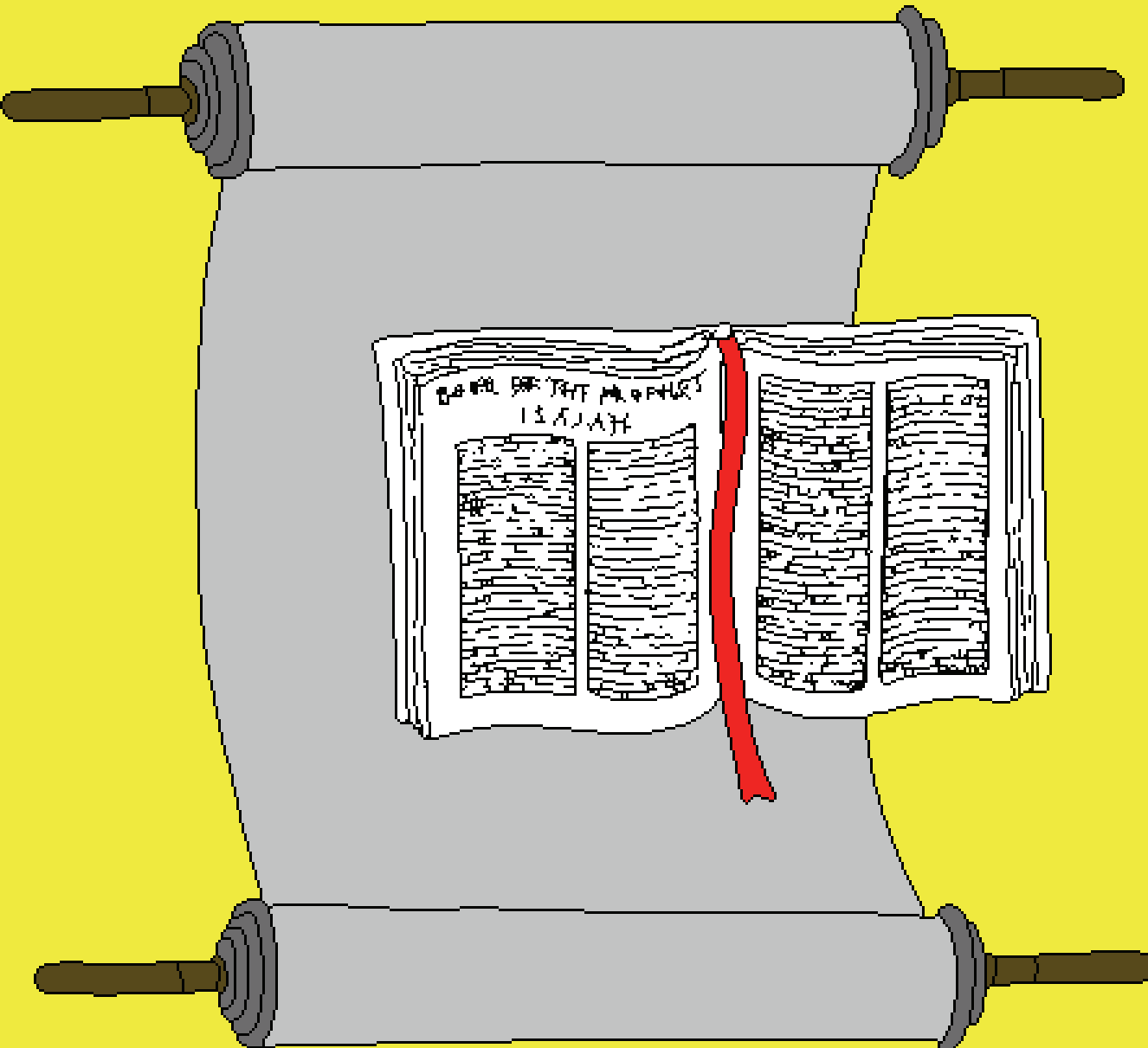
なんびやくねん

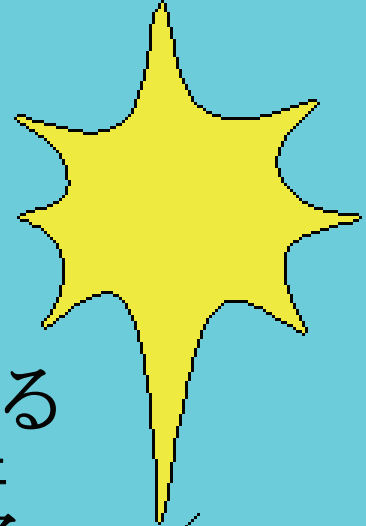
から何百年も

たってからでした。



い
でも、イザヤが言ったメシアのお話しは、
はな
すべてほんとうでした。





い
イザヤは、このように言いま

かみ
した。「神さまご

じしん
自身が、

あた
しるしを与えてくださる

み おとこ こ
だろう。見よ、おとめが男の子

う こ
を生子、その子のなまえは、

インマニ
ユエルとよば
れるだろう。」



ひとびと

き

人々はそれを聞いて、

かみ

イザヤが神さまの

メシヤ

はな

のことを話しているって、
すぐにわかりました。どうしてって、

おんな ひと

女の人がおとめのままで、

う

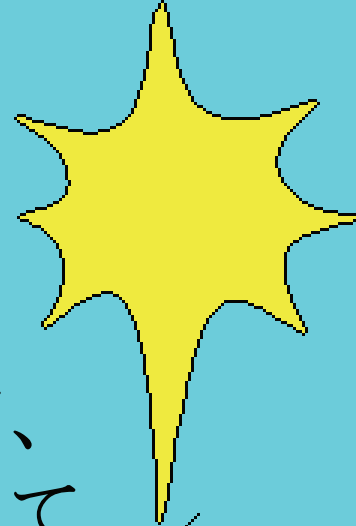
こどもを生むなんてあるは
ずがないですものね。

かみ

インマニユエル というのは、神さまが、
わたしたちといっしょにい

いみ

てくださるっていう意味
なのです。



ひとり ひとり
「わたしたちのため、一人のみどり子が生まれるだろ
ひとり こ あた
う。一人のおとこの子が与えられるだろう。そして、
ちから こ も
すべての力は、その子が持つよ
な
うになるだろう。かれの名は、
おどろくべきカウンセラー、
かみ ちち
おおいなる神、えいえんの父、
へいわ きみ
平和の君とよばれるよう
になるだろう。」



かみ

は

イザヤは、神さまが、かならずやくそくを果たされる

い

と言いました。イザヤは、まるでこのやくそくが、

は

はな

もう果たされたように話

しましたよ。このように

みらい

はな

未来のことを話す人が、

しゃ

よげん者とよばれます。



イザヤは、「メシアはすばらしい方で、すばらしいこ
とをなさるだろう。」と言いました。また神さまは、

イザヤにこのように人々に
伝えるよう言われました。

「メシヤは、苦しまれ、
殺されてしまうのだ。」



と。そのときイザヤは、なんだかふしぎだなあって
おも
思ったかもしれませんね。メシアは、すばらしくて、
ちから ほう よわ
力づよい方なのに、どうして弱くキ
ズついてしまうのだらうってね。

でもイザヤは、
かみ
「神さま、
どうして？」



ってたずねませんでした。イザヤは、

かみ

い

ただ神さまが「言いなさい。」

い

った

と言われたことだけ伝えました。

かみ

なぜなら、すべて神さまのこと
とぼどおりになることが、
わかっていたからです。



こ
メシヤは、ほんとうに來られたのです。でもね、
ひとびと
それはユダヤの人々だけのためじゃなかったの
かみ い
すよ。神さまは、イザヤにこう言われました。
じん ひかり
「メシヤはね、いほう人への光なのです。」
じん よ
いほう人というのは、ユダヤ人ではないこの世の
ひとびと
すべての人々のことです。



かみ

神さまは、わたしたちひとりひとりを愛し、
祝ふくしてくださるために、
メシアをくださったのです。

よ

この世のおわりには、

くに

す

どの国のどこに住んでいても、
すくってくださるのです。
そう、あなたもわたしもね。



しゃ
よげん者、イザヤ

かみ み せいしょ する
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

しょ しょう
イザヤ書 1, 6, 7, 9, 53 章

み ひら ひかり あた
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん
詩篇 119:130



おわり



せいしょものがたり わたし かみ
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまに
かみ かみ
ついて、おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことを
おも
しってほしいと、思っています。

かみ わたし
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、しってい
かみ つみ つみ
らっしゃいます。それを、神さまは、罪とよばれています。その罪の
し かみ あい
むくい、死です。けれども、神さまは、あなたをととても愛してい
ひとり こ よ おく
らっしゃいますので、ただ一人のみ子イエスさまを、この世に送って
つみ じゅうじかじょう な
くださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられ
てんごく
たのです。けれどもそれから、イエスさまはよみがえられ、天国のい
しん
えへ、もどられたのですね。もし、あなたがイエスさまを信じ、ゆる
してくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてください
いま ところ き なか
ます！イエスさまは、今、あなたの所へ来て、あなたのこころの中に
す い
住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさまといっしょに生
きるができますよ。



もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言っ
てください。

愛する神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人とな
り、私たちの罪のために亡くなってくださいました。そして、よみ
がえって、いま生きて

いらっしゃいます。どうか、私のところの中に来て、罪をゆるして
ください。それで、私は今、あたらしい命をいただけます。そし
て、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにい
ることができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子とし
て生きることができますよう、たすけてください。アーメン

まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによ

る福音書 3 : 16

